

空 晶

現象から空間へ
k u s h o

山内悠



Planet N45°42'13.1" E107°11'51.9" #09 /2018年



Planet N45°42'13.1" E107°11'51.9" #01 /2018年



自然 jinen 表象 representation #23 /2017年



自然 jinen 気根 aerial root #16 /2020年



Planet N40°14'16.1" E109°55'46.7" #03 /2018年

身近な川を訪れると、何気ない石の一つ一つにこの地のなりたちが垣間見える。露頭を削って水が運んできた石は、この村の背後に控える、九州にまで伸びる巨大断層の存在と由来を語っている。地震は頻繁にこの列島を襲い、目の前に現れた不気味な断層に人々はおののき、美しい山々の頂は、地の底から顔を出した尖端なのだと思ふ。隆起し続ける山脈は、この惑星が数十億年を経てなお生きていく証でもある。地球を覆う陸と海。石を水が差配し、人間はその間で生き延び、文明を築いてきた。今日、人間の手になる造り物が有り余り、新たな地層と化して、人間が地史の対象となった。全ては人間が為してきたこと、その果てにある。

高山の極限に身体を追い込み、人を寄せ付けぬ不毛の砂漠と原生の地に踏み込んだ写真家の目の前には、砂に吸い込まれる夢幻の都市と漆黒に浮かぶ岩や樹が現れ、星々の宇宙が広がった。異貌の建築家毛綱毅曠が風と水の思考を建築に吹き込み、時に宇宙の誕生に及び、この美術館にビッグバンや釈迦の掌を形に託した。全ては空からの現象ととらえる山内の作品が、ここで新たな空間を生成する。

山内 悠 (やまうち・ゆう)

1977年兵庫県生まれ。自然の中に長期間滞在し、自然と人間の関係性から世界の根源的なありようを探求している。14歳の時に独学で写真を始め、スタジオアシスタントを経て制作活動を本格化。富士山七合目にある山小屋に600日間滞在して雲上の来光の世界を撮り続け、雲の上での暮らしと体験から制作した作品「夜明け」(赤々舎)を2010年に発表。また、滞在していた山小屋の主人に焦点をあて、山での日々から人間が包含する内と外の対話を著した書籍「雲の上に住む人」(静山社)を2014年に刊行。続いて、5年をかけてモンゴル全土を巡り、各地で形成される時間や空間から多元的な世界構造などを探求した作品「惑星」(青幻舎)を2020年に発表した。屋久島に9年通い、単身で1ヶ月近く森の中で過ごしながら自然との距離感を探り続けた作品「自然」JINEN」(青幻舎)を2023年に発表。長野県を拠点に国内外で作品発表を続けている。

- 2024年「空晶ku-sho 現象から空間へ」(アンフォルメル中川村美術館/長野)
[WONDER Mt.FUJI] 出展(東京都写真美術館/東京)
- 2023年「CONTACT 情景をひらく」出展(茅野市美術館/長野)
[KYOTOGRAPHIE京都国際写真祭2023] 出展(菅田屋源兵衛/京都)
[白岡順と8人の新進気鋭の写真家] 出展(スペイン・バルセロナ)
- 2022年「夜明け、残像 DAWN-Photogene」(PURPLE/京都)
[JUST VISITING THIS PLANET] (MIYAKO YOSHINAGA/ニューヨーク)
- 2021年「惑星」(奈良市写真美術館/奈良)
- 2020年「惑星」(モエレ沼公園ガラスのピラミッド/北海道)
[Revela'T 2020] 出展(スペイン・バルセロナ)
- 2018年「シンビズム2」出展(安曇野市豊科近代美術館/長野)
「雲の上に住む人」(evam eva yamanashi/山梨)
- 2017年「やんばるアートフェスティバル」出展(大宜味村旧塩屋小学校/沖縄)
「パラレル・ネイチャー 自然から学ぶ4ヶ月」出展(ハケ岳美術館/長野)
- 2016年「TBILISI PHOTO FESTIVAL 2016」出展(ジョージア・トビリシ)
「ホーリー・マウンテンズ展」出展(モエレ沼公園ガラスのピラミッド/北海道)
- 2014年「夜明け-DAWN-」(渋谷ヒカリエ/東京)
- 2013年「NEW JPN GEN」出展(ARTLIGUE/パリ)
- 「夜明け-DAWN-」(エプサイトギャラリー/東京)
- 2012年「DAWN」(MIYAKO YOSHINAGA/ニューヨーク)
「ヤングポートフォリオ展YP'11」出展(清里フォトアートミュージアム/山梨)
「夜明け」(スパイラルガーデン/東京)
- 2011年「SUPER NATURAL」(MIYAKO YOSHINAGA/ニューヨーク)
- 2010年「夜明け」(AKAAGA Gallery/東京)
- 2008年「EPSON COLOR IMAGING NEXT作品展」出展(スパイラルガーデン/東京)
「写真新世紀東京展 2008」出展(東京都写真美術館/東京)

アーティストトーク/7月27日(土)午後2時~3時 当館アトリ工棟
参加される方は入館料をお支払いください(申し込み不要)



アンフォルメル
中川村美術館

Nagano



アクセス

自動車: 中央道駒ヶ岳スマートICから25分
中央道駒ヶ根ICから30分 中央道松川ICから25分
電 車: JR飯田線飯島駅下車 タクシー20分
JR飯田線伊那大島駅下車 タクシー25分

主催/会場

アンフォルメル中川村美術館

愛称“あんびい”

〒399-3801 長野県上伊那郡中川村大草2124番地
電話: 0265-88-2680
E-mail: museuminf@cek.ne.jp
https://www.informelmuseum.com

【今回の展覧会】星空の記憶 - 井戸英夫写真展 10月3日(木)~10月21日(月)
身近な風景と星空の情景との共演を60年以上にわたって撮り続けてきた井戸氏の作品数十点を展示

入館割引

会期中にこのチラシをお持ちになってご来館いただくと、入館料お一人100円引きいたします。(お二人まで、当日限り)